

(南田議員)

Q 梅雨場の土木工事の発注について。

A 今後は施工時期等も考慮し要望していく。

(古毛堂建設部長)



行っていく。

A 現在行われている工事は、
昨年の台風に伴う災害復旧
工事で、県が今年3月に発
注したものである。熊野町
の河川工事については、こ
れまでも緊急を要する工事
以外は、極力農繁期や梅雨
時期を避けて発注を行って
きた。災害復旧工事につい
ては、採択を第一に県へ要
望してきたが、梅雨時期に
おいては大雨等による新た
な災害が発生する危険性も
あることから、今後は施工
時期も考慮し発注の要望を

Q 現在、町内で河川工事が
実施されているが、なぜ梅
雨の時期に発注したのか。
雨による現場の水没、土手
の決壊の危険性、工期の遅
れや仕上がりに影響する
と思うが、このことをどう
考えているか。



(藤本議員)

Q 高所配水について問う。

A 概ね順調に事業が進んでいる。

(森本水道課長)

A 既に移管契約を終えた「土
岐の城団地」、移管を前提
に協議を進めている「皇帝
ハイツ」の改修にそれぞれ
4〜5年を要すると考えて
いる。その他の高所団地（滝
ヶ谷団地、湖翠園団地、城
之堀団地、空地団地）につ
いても、移管の協議により
契約に至った場合には、同
様に事業を推進していく。

Q 先の全員協議会の中で、
「土岐の城団地」が水道施
設の移管契約を行ったとの
報告を受けたが、「皇帝ハ
イツ」との契約時期等も含
め、高所配水団地の町水道
移管について、今後の長期
的スケジュールはどうなっ
ているか。

(馬上議員)

Q 下水道の供用開始を年2回以上に。

A 来年度から実施する方向で検討していく。

(宮本下水道課長)



A 現在は、事務手法の関係
上、前年度に工事が完了し
た地域は、翌年度の当初に
供用開始を1回行っている。
しかし、多くの住民の方が
要望していることから、今
年度より事務手法の見直し
作業を行い、来年度から実
施する方向で検討したいと
考えている。

Q これまでは、年1回しか
下水道の供用開始は出来な
かったと認識しているが、
多くの住民の方が快適な文
化生活を1日も早くと待望
していることから、年1回
の供用開始を2回以上には
出来ないか。